別記様式１

記載例
（入札書として使用する場合）

入札書

入札日を記載

令和〇年　×月　△日

「所在地」、「商号又は名称」、「代表者職氏名」は有資格者名簿に登録した内容と同一になるように記載してください。押印の省略が可能ですが、押印省略する場合は、「本件責任者及び担当者欄」の記載が必須となります。さらに、入札時に押印省略に伴う文書の真正性の確認を行います。

在　　地　横浜市中区本町６－５０－１０

名称又は名称　横浜契約株式会社

代表者職氏名　代表取締役　契約　太郎

代表者、受任者又は個人を特定できる印

又は押印省略し、「本件責任者及び担当者欄」を記載

次の金額で、関係書類を熟覧のうえ、横浜市契約規則を遵守し入札（見積）いたします。

金　　額

￥マーク止め
税抜き価格

億	千	百	十	万	千	百	十	円
￥	1	2	3	4	5	6	7	

入札（見積）書には、消費税法第９条第１項規定の免税事業者であるか課税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望価格の 110 分の 100 に相当する金額を記載すること。これによらない方法での入札（見積り）を指示された場合は、それに従うこと。

件　　名　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

正確に記載してください。

※押印を省略する場合のみ「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を記載すること。

	部署名（任意）	氏（ふり）	名（がな）
本件責任者	△△営業部	ざいせい	はなこ
	連絡先	財政	花子
	045-1234-5678		
担当者	部署名（任意）	氏（ふり）	名（がな）
	同上	よこはま	いちろう
	連絡先	横浜	一郎
	045-9999-9999		

原則、固定電話番号を記載してください。ただし、固定電話を設置していない場合は、携帯電話番号でも構いません。

代表者氏名と同一の人物である場合も記載してください。

「本件責任者」と同一の人物である場合は「同上」でも可とします。

（注意）

1　入札の場合、押印を省略し、「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先の記載がない又は不備がある場合は、無効とする。
2　入札の場合、「本件責任者及び担当者」は必ず両方記載すること。両方記載がない場合は、無効とする。ただし、同一の人物である場合は「同上」でも可とする。
3　入札の場合、「本件責任者及び担当者」の在籍確認ができなかった場合は、無効とする。
4　「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。
5　「横浜市契約規則」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市水道局契約規程（平成 20 年３月水道局規程第７号）第２条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあっては「横浜市交通局契約規程（平成 20 年３月交通局規程第 11 号）第２条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。
6　契約番号は、ある場合に記入すること。ない場合には空欄でも可とする。

注意事項は必ず全て御確認ください。

横浜市使用欄	横浜市担当者名	
	本件責任者又は担当者在籍確認日時	年　月　日　時　分
	確認方法 （□随意契約のため、在籍確認不要）	□本人確認書類（　　） □電話　□その他（　　）
	本件責任者又は担当者の在籍確認した相手方の氏名	

横浜市使用欄のため、記載不要です。